

令和4年11月29日
国土交通省中部地方整備局
中部技術事務所

オペレータの作業環境の向上を目指し、 バックホウの遠隔操作講習を行います。

1 概要

国土交通省では、土砂災害の現場で復旧作業にあたるオペレータの二次災害回避を目的としてバックホウの遠隔操作化を進めています。

また、近年、建設現場が抱える問題の解消への導入も検討されています。

本講習は、中部技術事務所が保有するバックホウ及び簡易遠隔操縦装置を用いて遠隔操作技術の理解を目的として開催するものです。

2 内容等

日 時：令和4年12月6日(火)
9時15分～16時00分

場 所：中部技術事務所構内

内 容：中部技術事務所保有のバックホウの遠隔操作（実技）
及び簡易遠隔操縦装置の説明

対 象：災害時協力業者及び中部地方整備局職員

報道取材：講習の全般において取材が可能です。

3 資 料：添付資料

4 配 布 先：中部地方整備局 記者クラブ

5 問 合 せ 先：国土交通省 中部地方整備局 中部技術事務所 副所長 田中 昌次 TEL:052-723-5701(代表) 技術情報管理官 松本 博樹 FAX:052-723-5707

6 そ の 他：災害が発生もしくは防災体制時には講習を中止します。 取材を希望される方は事前に問合せ先までご連絡をお願いします。

バックホウ遠隔操作講習



国土交通省では、土砂災害の現場で復旧作業にあたるオペレーターの二次災害回避を目的としてバックホウの遠隔操作化を進めています。

また、最近では、「危険」「汚い」「オペレーターの減少」といった建設現場が抱える問題の解消への導入も検討されています。

本講習は、中部技術事務所が保有するバックホウ及び簡易遠隔操縦装置を用いて遠隔操作技術の理解を目的として開催するものです。

講習内容

スケジュール

		遠隔操作(有資格者のみ)あり	
		A班	B班
9:15	~ 9:30	受付・注意事項	
9:30	~ 12:00	簡易遠隔操縦装置の説明	バックホウ遠隔操作(実技)
12:00	~ 13:15	昼休み	
13:15	~ 15:45	バックホウ遠隔操作(実技)	簡易遠隔操縦装置の説明
15:45	~ 16:00	事務連絡	

		簡易遠隔操縦装置の説明のみ(遠隔操作なし)	
		午前の部	午後の部
9:15	~ 9:30	受付・注意事項	
9:30	~ 12:00	簡易遠隔操縦装置の説明	
12:00	~ 12:15	事務連絡	
13:00	~ 13:15		受付・注意事項
13:15	~ 15:45		簡易遠隔操縦装置の説明
15:45	~ 16:00		事務連絡

※進捗により時間は前後することがあります。

当日の持ち物等について

受講は「作業着、ヘルメット、手袋、靴履き」とします。
また、雨天時用には雨合羽(傘不可)をお願いします。
操作される方は「車両系建設機械(整地・運搬・積込み用及び掘削用)運転技能講習修了証」を持参して下さい。

継続学習制度(CPDS) 認定講習会

当講習は、継続学習制度(CPDS)認定講習会です。
事前に申込された方には、受講内容に応じて受講証明書をお渡しします。

バックホウ(油圧ショベル)



バケット容量1.0m³
JIS標準操作方式

簡易遠隔操縦装置

バケット容量0.28m³以上
総重量 約95kg
防塵・防水 IP65相当
耐衝撃性 14G
連続約8時間運転可能
(無線機専用バッテリー)



既存のバックホウを改造することなく
現地で取付けし、遠隔操縦ができます。

